

大空に夢をのせて 舞い上がれ



風に乗る青空に伸びてゆく連凧（木曾川凧揚げまつり）

ねぎっちょとねぎっちょフレンスも来たよ!



ぎなん 議会だより

目次

- 今回のピックアップ（ボランティアネットワーク）… P 2、3
- 12月定例会で決まったこと …… P 4、5
- 一般質問 …… P 6～14



[ホームページ](#)

[ぎなん](#)

[検索](#)



第1回岐南町議会議員と語る会

WITH

ボランティアネットワーク

今回の
ピックアップ



岐南ボランティアネットワーク主催の「岐南町議会議員と語る会」が11月25日に開催されました。

岐南町明るい選挙推進協議会の協力を得ての第1回目は、ボランティアネットワークの3団体（クリーンローズ・石原瀬ボランティアの会・ぎなんプレーパークの会）の活動紹介の後、各議員が感想、意見を伝え、グループに分かれ質疑・情報交換を行いました。

町政や議会などへのご意見や、要望を沢山いただき、今後に生かしていきたいと考えます。

ボランティアネットワークとは・・・

1. お互いの活動について情報交換をし、協力できることは連携する
2. 町の皆さんにも活動内容を発信する
3. 「お互いに支え合い、暮らしやすい町をつくる」を目的に、
“未来に希望が持てるまちづくり”を目指し、地域活動を実施

平成29年度 岐南ボランティアネットワーク登録団体

団体名	主な活動場所	主な活動内容	団体名	主な活動場所	主な活動内容
1 おはなしの会	岐南町図書館 北小学校 西小学校 東小学校	毎週土曜日 岐南町図書館で読み聞かせ 幼児から小学生を対象 月に1回、各小学校で、クラスに入って 読み聞かせ	10 明るい社会づくり 運動協議会 岐南地区	町内一円	三つのしつけ運動 アフリカへの毛布を送る運動 講演会活動 清掃奉仕活動
2 岐南東・ 子どもを守る会	岐南東小学校区 東小学校 東3保育教育園 うれしの保育園	校・園内での活動・学習 下校時にあわせて東区の通学路パト ロール	11 (株)中部空調 サービス	岐南町内外	平島公園のそうじ(毎月第3金曜日) 古切手収集 世界の子どもにワクチンを募金など
3 西小学校区 「安全 みまも〜る隊」	西小学校校下	週1回2人1組で3時から4時くらいま でパトロール	12 みんなコミュ☆	岐南町内外	町づくりボランティア
4 岐南町 赤十字奉仕団	町内各所	各種講習会(家庭看護法・AED取扱法等) 非常食炊き出し訓練(町の防災訓練・ 各町内の自主防災に参加) ひとり暮らしの高齢者慰問 町フェスタ参加	13 ロゴス腹話術 研究会 リベカ教室	岐南町内外	腹話術の人形を使って笑いのボランティア 土・日の午前中以外ならいつでも可
5 ボランティア ろくさん	町内	独り暮らし老人昼食会 敬老会手伝い・町フェスタ手伝い やすらぎ苑 喫茶ボラ運営	14 岐南まち歩き	岐南町内外	のんびり、じっくり、ゆっくりを目標に、 町内の歴史を学びながら歩きます。
6 クリーンローズ	町内各所・ 岐南町近郊	抹茶サービス(月1回30人分) 町内の清掃活動(月1回土曜日) トーンチャイム演奏による施設訪問 南町民センター管理 町内ごみ収集の監視活動	15 はみんぐ	JA はぐり支店 2階	「おやこで遊べるカフェ はみんぐバード」 月2回 0才〜入園前のお子さんとマ マに集まってもらいお茶とおしゃべり、 おもちゃ、絵本での遊びを楽しんでも らう。 「情報紙作り」 子育て中のママ、パパが取材、執筆し てあそび場ガイド冊子を作成。 「講座事業」
7 岐南町 食生活改善 連絡協議会	町内	食育について 老人(シルバー)料理教室 公民館講座 学習会(12回) やすらぎ苑にて喫茶室のボランティア 親子の楽しい料理教室 県の委託事業 会費2000円内500円は県へ	16 ぎなんECO カレッジ	岐南町内	ごみ処理及び減量化対策(講座・毎月 第一月曜日開催) 地球温暖化防止対策&気候変動IPCC 講座 省エネ・エコ活動で出前講座、夏休み 親子環境教室、エコ診断
8 もちの木会	町内施設	健全な家庭教育・家族のきずなの大切 さを提案する活動 毎月1回(土)集い開催	17 わいわい広場	岐南町内	毎月下旬、川手畑公民館で茶話会、カ ラオケなど高齢者を対象に集う。
9 石原瀬ボラン ティアの会	石原瀬地内	石原瀬地内の環境美化活動 資源回収とごみの減量化活動 子どもの安全パトロール活動 子育て相談活動 老人の食事会等をとした敬老活動 お助けマン活動 ボランティア通信の発行活動	18 冒険遊び場 ぎなん プレーパーク の会	岐南町内	八剣北公園で木工工作、ダンボール工 作、築山すべりなど子どもと自由に遊ぶ。 プレーパーク勉強会の開催。 多世代交流
			19 金曜の会	岐南町内	やすらぎ苑での喫茶営業

ボランティアネットワーク 団体の活動!!



付託 委員会	案 件	可否	反対した 議員
	議案第48号 平成29年度岐南町一般会計補正予算 歳入歳出それぞれ1,776万6千円を減額し、83億5,116万7千円としました。歳出の内容は職員の人件費精査に伴う各種経費となります。	可決	
	議案第49号 平成29年度岐南町国民健康保険特別会計補正予算 歳入歳出それぞれ320万6千円を減額し、32億1,279万2千円としました。歳出の内容は職員の人件費精査に伴う各種経費となります。	可決	
	議案第50号 平成29年度岐南町介護保険特別会計補正予算 歳入歳出それぞれ199万5千円を減額し、17億7,016万9千円としました。歳出の内容は職員の人件費精査に伴う各種経費となります。	可決	

総務常任委員会の報告

付託案件：議案1件

議案第39号

岐南町中小企業・小規模企業振興基本条例の制定
について

◎条例を制定するにあたって、町の基本的な考え方は。

Ⓐ平成26年、国が制定した「小規模企業振興基本法」の中で、地方公共団体が小規模企業の振興に関し、施策を作成し、実施する責務について規定しています。岐南町だけではなく、全国的に条例を制定しつつあり、本町も制定することにより、岐南町の中小企業に関する基本理念を定め、施策を推進していく考えです。

◎条例第1条の中で町経済の持続的な発展及び町民生活の向上に寄与するとあるが、今まで行ってきた対策は。

Ⓐ町で行ってきた対策の一つに、空き店舗対策事業があります。昨年、補助金交付要綱の見直しを行い、8件の利用実績がありました。他には、創業支援事業計画を策定し、創業事業の支援として、創業5年未満の事業者が、商工会、金融機関等が行う、収益向上の為の経営、財務、人材育成、販路開拓のセミナー相談を受けることにより、無担保、無保証などの融資拡充、登録免許税の軽減等の支援措置が受けられる事業を行っています。

◎条例第4条3項の中で、町は中小企業の受注機会の増大に努めるとあるが、その対策は。

Ⓐ町内業者で入札参加資格の未申請業者に対し、今後、広報等で入札参加資格申請の提出について周知を図っていきたいです。

◎町内ほとんどが小規模企業と思われるが、総合的支援の方針は。

Ⓐ町内約7割が小規模企業ですが、中小企業、小規模企業を問わず総合的に支援を行っていきます。今後は、町に愛着を持って定着してもらうよう、若い方の雇用の確保、人材育成にも取り組んでいきたいです。

◎現時点での中小企業数と現在までの町発注の町内受注件数と割合は。

Ⓐ直近の税務課資料での中小企業法人数は、1,175社で、町発注の入札状況は、今年度上半期工事の発注件数35件の内町内業者受注が16件で45.7%、委託の発注件数44件の内6件で13.6%、物品購入の発注件数15件の内1件で6.7%です。

◎事業者との意思疎通をどの様に図るか。

Ⓐ以前の商工会は税務指導程度にとどまっているように見受けられたが、国からの指導で経営発達支援計画を作成し、各事業所へ出向き、経営アドバイス等を実施するなど、商工会員との関わりを密にしていることから町も商工会と連携していきます。

◎第8条の中で金融機関の役割として、円滑な資金融資、経営相談とあるが、実際に条例を制定して効果があるのか。

Ⓐ創業支援事業計画策定後に、商工会、金融機関に対して説明を行い、町内の中小企業への支援協力を求めました。事業者の方が、商工会、金融機関等が行う創業相談、セミナーなどを活用されると考えています。

12月定例会では こんなことが決まりました

町内中小企業を守り立てていきます(議案第39号)



第4回(12月)定例会議会に提出された案件は13件です。
 議員は提出された議案に対して賛成又は反対の意思を表明します。(議会規則では「表決」といいます。)
 可否および議員の賛否は下表のとおりです。*反対した議員名のみ記載しています。
 付託委員会欄の●は総務常任委員会への付託を表します。

付託 委員会	案 件	可否	反対した 議員
	議案第38号 岐南町個人情報保護条例の一部を改正する条例について 個人情報の保護に関する法律などの一部改正等に伴い、個人情報の定義の明確化や要配慮個人情報の取扱いに係る事項を規定するため改正を行いました。	可決	黒瀬
●	議案第39号 岐南町中小企業・小規模企業振興基本条例の制定について 中小企業等の振興に関する基本理念を定め、町経済の持続的な発展及び町民生活の向上に寄与することを目的に制定されました。	可決	
	議案第40号 財産の取得について(戸別受信機(デジタル)購入)(変更) 中央電子工学株式会社と契約しているデジタル戸別受信機の購入費を280万4,581円増額し、総額2,472万8,581円に変更契約をしました。	可決	
	議案第41号 岐阜県市町村職員退職手当組合理約の変更に関する協議について 岐阜県市町村職員退職手当組合の規約の一部を変更することを認めました。	可決	
	議案第42号 平成29年度岐南町一般会計補正予算 歳入歳出それぞれ3,421万8千円を増額し、83億6,893万3千円としました。歳出の主な内容は、旧総合調理センター用地売却に伴う委託料として157万円、総合健康福祉センターの光熱水費等として243万6千円、松波総合病院の運営負担金として1,050万円、町道109号線用地取得費等として393万円の増額となっています。	可決	
	議案第43号 平成29年度岐南町介護保険特別会計補正予算 歳入歳出それぞれ1,715万9千円を減額し、17億7,216万4千円としました。歳出の内容は介護予防サービス等諸費となります。	可決	
	議案第44号 平成29年度岐南町後期高齢者医療特別会計補正予算について 歳入歳出それぞれ65万5千円を増額し、4億5,301万5千円としました。歳出の内容は後期高齢者医療広域連合納付金となります。	可決	
	議案第45号 岐南町議会議員の議員報酬、旅費及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例について 人事院の勧告に基づく賞与の均衡を図るため、期末手当を0.1ヶ月分引き上げ、4.3ヶ月を4.4ヶ月とするものです。	可決	加藤 後藤
	議案第46号 岐南町常勤の特別職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について 人事院の勧告に基づく賞与の均衡を図るため、期末手当を0.1ヶ月分引き上げ、4.3ヶ月を4.4ヶ月とするものです。	可決	加藤 後藤
	議案第47号 岐南町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について 人事院勧告がなされたことを受け、給料表、勤勉手当の改正を行いました。	可決	

12月定例会

「みんなが、聞きたい」

一般質問 Q&A

8人の議員が質問しました。

● 加藤雅浩 …… 7

新規に取り組む主な事業は
まちづくりのこまかいこと
改正障害者総合支援法施行に
むけた取り組み

● 木下美津子 …… 8

岐南町の教員の勤務実態は
プログラミング教育の課題は
違法薬物教育の取り組み
町内の地震被害の見積もり

● 小島英雄 …… 9

地方創生の具体的な施策
学校に俳句教育を
重複障害のある児童の入学
財政を健全に維持するため

● 大塚雅司 …… 10

新年度予算編成の課題は
子育て世代包括支援センター設置
子ども食堂事業実施への対応
子育て短期支援事業実施への対応

● 後藤友紀 …… 11

北校区の保育園の今後
今後の子育て支援を問う
放課後子ども総合プラン

● 黒瀬泰孝 …… 12

非核平和都市宣言はいつ
高齢者・障害者の外出支援

● 伊藤勝利 …… 13

国保の都道府県化を問う

● 渡邊憲司 …… 14

町民グラウンドの有効活用
スポーツ誘致や住民の憩いの場
名鉄の拡幅事業
町民バスの今後
ペットの避難訓練
ドッグラン

一般質問

新規に取り組む主な事業は 町長 話せる英語教育に取り組む

① 新年度予算における主な新規事業は。

② (町長) 平成30年度における重点施策として、機構改革の中で「子育て世代包括支援センター」を設置することで、妊娠・出産から子育て期まで切れ目のない支援を行う体制を整えたいと考えています。

また、話せる英語教育の第一歩として、ネイティブ教員による「英語コミュニケーション強化事業」を実施していく予定です。

その他の事業としては、町の伝統芸能を保存していくために県獅子芝居公演の開催、町民の健康増進に寄与するために旧北保育所跡



加藤 雅浩 議員

地のグラウンド整備および町民館ラウンドの整備を予定しています。



話せる英会話教育の第一歩として、ネイティブ教員による「コミュニケーション強化事業」を実施予定

まちづくりのこまかいこと

③ 自治会サポーター活動の手引きの作成状況から協働の在り方を考える。

④ (自治教育振興部長) 自治会サポーターは、職員が地域の現場において、自治会活動の活性化を支援するため、また協働の意識醸成や人材育成の観点から、各自治会に1名ずつ、若手職員を任命しています。

毎年4月の自治会長会議において、サポーターの活用について、自治

会長に説明しています。またその活動の目的や心構えなどを示した活動の手引きについては、昨年度作成し、本年4月までに実施した計2回の研修会にて、サポーターに配布しました。

手引きの見直しを行い、自治会の自主性、独立性を損なわない範囲で、サポーターが何をすべきかより具体的で明確にしていきたいと考えています。手引きは4月の自治会長会議にて配布し、自治会とサポーター相互に共有し、町と自治会による協働のまちづくりをより一層推進していきます。



自治会サポーター活動の手引きを通じて、町と自治会による協働のまちづくりを推進する

⑤ 岐阜県中小企業支援施策における町の対応を。

⑥ (自治教育振興部長) 県の中小企業支援施策として、今年度

は88の支援施策が準備されています。そのうち「県企業立地促進事業補助金」、「県大規模空き工場企業誘致補助金」、「県本社機能移転促進事業補助金」の3つの制度は、いずれも「事業所を設置する地元市町村の税財政優遇策の適用を受けていること」が交付要件となっています。

町内企業の活性化は、地域経済の活性化にもつながるため、町としても、地元中小企業等を支援するため、町の補助制度について、検討していく必要があると考えています。

改正障害者総合支援法 施行にむけた取り組み

⑦ 障害福祉サービスを自治体の判断で利用可能な場合があるが、どのように判断しているのか。

⑧ (民生部長) 障害福祉サービスを希望する方が増えている中で、児童やその保護者に対して、透明性のある判断基準により適切なサービスが提供できるよう、障害者総合支援協議会の協議結果を踏まえた、町としての具体的な運用マニュアル等を作成していきたいと考えています。

● 一般質問 ●



木下 美津子 議員

岐南町の教員の勤務実態は 教育長 勤務環境の改革は必要

❗ 文科省が公表した公立小中学校教員の勤務実態調査では、過労死の目安の週60時間以上勤務又一カ月の残業が80時間以上の教員が、小学校33・5%中学校57・7%とあったが、当町の勤務実態は。

❗ (教育長) 教員の過重労働については重大な課題。岐南町内の状況は11月調査で過労死ラインの教職員は約20%で全国調査より少ないが、勤務環境の改革は必要と考えます。

働き方改革として取り組んでいることと計画について

❗ (教育長) 教育委員会の学校訪問簡素化、研修や会議の見直し、学校閉庁日の設定で負担軽減を行

っています。タイムカード導入、早期退勤日の設定、小学校へ教科担任制導入で空き時間確保、掲示物の簡素化、授業資料の共有化等で効果を上げています。今後、部活動の外部人材配置の推進、非常勤職員の配置、校務支援システムの導入を検討します。

プログラミング教育の課題 教育長 環境整備と教員の研修実施

❗ 2020年度から小学校でプログラミング教育が必須化され、中学校で拡充される。実施に向けての課題と取り組み、又教材に民間企業実施の力キエラムで無償貸与される人型ロボットの活用への考えはあるか。

❗ (教育長) 実施に必要なタブレット端末等の整備を推進すると共に教職員への講座、研修を実施し指導への準備をしています。教材ロボットの学校への配置は検討を考えています。



教材として期待される「ペッパー」

違法薬物教育の取り組み 教育長 計画をたて実施今後も推進

❗ 違法薬物が若年層に広がり社会問題となっている。教育方針を問う。

❗ (教育長) 中学校は7月、小学校は11・12月にビデオ教材、薬剤師、保護司の協力で薬物乱用防止講座を実施、今後も推進します。

町内の地震被害の見積もり

❗ 近い将来、首都直下型地震や南海トラフ巨大地震の発生は避けられない。岐南町に震度6弱の巨大地震が発生したとしてどの程度の被害となるのか。具体的な被害状況がわかれば共助の行動も見える。又被害想定住民への情報提供の考えは。

❗ (総務部長) 岐南町に大きな被害が想定されるのは「養老、桑名、四日市断層帯」人的被害は冬の早朝が最も多いとしている。建物被害は揺れによるものと液状化によるものがあるが、岐南町は液状化指数58・23です。(15以上で液状化)住民へ繰り返し情報を提供し、防災意識の高揚に努めます。

	南海トラフ巨大地震	養老・桑名・四日市断層帯
死者	10人	29人
負傷者	171人	288人
重傷者	17人	45人
要救出者	41人	110人
避難者	2,993人	4,048人
帰宅困難者	50人	

建物被害	南海トラフ巨大地震 最大震度6弱		養老・桑名・四日市断層帯 最大震度6強	
	全壊	半壊	全壊	半壊
揺れによる	167棟	805棟	454棟	1,183棟
液状化による	466棟	701棟	466棟	701棟
合計	633棟	1,506棟	920棟	1,884棟

一般質問

地方創生の具体的な施策 町長 岐南駅周辺整備事業

Q 町は、名鉄岐南駅前を地区商業拠点と位置づけています。駅を中心とした駅周辺事業として、公共交通を軸とした「拠点集中型コンパクトなまちづくり」を推進してはどうか。駅周辺が相応しく整備されれば、地区商業拠点として地域の活性化は基より、町の発展にとっても大いに寄与し、地域の玄関として賑わいの創出と居住の促進にも繋がると考えますが、その思い、考えは。

A (町長) 駅の周辺を整備することによって、「地区商業拠点」の発展を支えていくことは、地域の玄関として賑わいの創出と居住の促進に繋がりが、大いに共感するところです。駅前に「相応しい整備」をとのご意見について町は、その必要性に思いを同じくするところ



小島 英雄 議員

です。町として、岐南駅への安全なアプローチ整備を図ることによって、駅の利用者の利便性を向上させ、岐南駅北踏切の拡幅に伴う歩道の設置、駅周辺の自転車駐輪場の整備を推進したいと考えています。



周辺整備が急がれる

学校に俳句教育を 教育長 俳句教育導入

Q 小中学校に言葉の魅力や感性を磨くために「俳句教育」を導入して貰いたい。俳句を学ぶことで、集中思考力や国語力、ひらめき力を養うことができるが、教育長の考えは。

A (教育長) 推奨いただきました俳句については、「情景を思い浮かべたり、リズムを感じ取りながら音読や暗唱すること」とされ、議員指摘の「言葉の魅力や感性を磨くこと」を狙いとされています。提案の毎年作品をまとめて句集とすることについては、先進的に取

り組んでいる学校を参考にし、まずは「日常的に句をつくる取組み」の推奨から始めたいと考えています。

重複障害のある児童の入学 教育長 教員の配置措置

Q 学校には児童の学習権を保障する義務と同じく、児童の安全を保障する義務があります。児童が障害を原因とする事故に巻き込まれた場合、学校は法的責任を負う可能性があります。教師が誇りを持ち、安心して働くことができるよう人員の加配措置を強く求めますが、その所見を。

A (教育長) 本年度、特別支援担当指導主事の配置をしていただきました。全ての小学校に支援員や特別支援アシスタントの配置を可能にしたいと考えています。特別な支援を必要とする児童が在籍する学級には、必要な支援、教員免許状を有する非常勤の配置など学級担任と協働して支援に当たれるようにします。

財政を健全に維持するため 部長 赤字決算の原因

Q 平成28年度の決算で、単年度収支が258,392千円の赤字になりました。この赤字決算の原因は

何か。赤字を解消するため収支の均衡を保たねばなりません。健全財政を維持するために、次年度以降どのような財政運営をされるのか。

A (総務部長) 赤字の具体的な要因は、平成27年度の実質収支額が新庁舎建設事業の延伸により多額の繰越が発生したこと、逆に平成28年度は歳入において、国や県の補助金が前年より少なく、歳出においては基金積立金を増額したことにより、実質収支額が例年より少なかったため、結果的に単年度収支が減少することになりました。また、単年度収支は、指摘のとおり、収支の均衡を保つ上で、今後とも経費の節減、財源の確保に努め、町民サービスを実現しつつ、単年度収支のマイナスを解消し、更なる健全財政を維持していきたいと考えています。

各年度の財政収支状況(一般会計分) (単位:千円)

項番	項目	H28年度	H27年度
(1)	歳入決算額	7,823,951	9,259,792
(2)	歳出決算額	7,401,875	8,629,483
(3)	歳入歳出差引額 (1)-(2)	422,076	630,309
(4)	翌年度に繰越すべき財源	76,734	26,575
(5)	実質収支 (3)-(4)	345,342	603,734
(6)	前年度実質収支	603,734	394,302
(7)	単年度収支 (5)-(6)	△258,392	209,432

町税の大幅な増加は見込めず、厳しい財政運営が想定される。

一般質問



大塚 雅司 議員

新年度予算編成の課題は 部長 決算から見えてきた諸課題

新年度予算編成にあたり28年度決算反映事項は。

(総務部長) 決算から見えてきた主な事項として、1点目は経常収支比率の上昇、2点目は単年度収支のマイナス、3点目は不要額に対する認識、4点目は補正予算の在り方等であります。課題となった項目、それぞれの対応を踏まえ予算編成に取り組みます。

将来負担を踏まえた財政見直しは。

(総務部長) 大きな課題の一つに公共施設等の老朽化対策があります。この問題については、現在の施設全て維持し改修更新を

行った場合、今後30年間の更新コストは年平均8億円の試算がされています。長寿命化計画(個別施設計画)を踏まえ基金の積立計画等を立てていく必要があるかと考えています。

今当町に於ける社会保障関係費の実態把握と今後の見直し。

(総務部長) 当町も例外ではなく、高齢化進展に伴い、社会保障給付費は右肩上がりに増加している。平成26年度と比べ、約1億5千万円ほど増加しています。消費税が10%引き上げになった場合、地方消費税交付金の増収が見込まれるものの、増収分だけでは、「社会保障4経費」の伸びを補うことはできないものと想定しています。

子育て世代包括支援センター設置

組織体制、設置目的は。

(総務部長) 町の福祉サービスは主に分野ごとに対応していることから、制度の谷間にあつてその対応が十分でないことが明らかになってきました。町として、このような世代に対応するため、子育て世代を包括的且つ切れ目の

ない支援を実現する体制を整備するものです。

子ども食堂事業実施への対応

対象とする範囲は。

(政策推進課長) 町の考えとして、生活困窮世帯の子どもに限定することなく、様々な状況にある子どもから高齢者までの幅広い世代を対象とすることを想定しています。

運営方法の考え方は。

(政策推進課長) 公募型プロポーザル方式により選定手続きを進めている、やすらぎ苑の多世代交流カフェ運営者に、町が業務委託することにより、定期的な「子ども食堂」運営を想定しています。



改装中の多世代交流カフェ(子ども食堂実施場所)

子育て短期支援事業実施への対応

事業内容は。

(民生部長) この事業は、子育て中の保護者の疾病、育児疲れ、仕事といった様々な理由によって急に子どもを預けたい場合に利用できます。養育が困難になった場合、施設において宿泊を伴って養育・保護する短期入所生活支援事業と宿泊を伴わない夜間養護事業の2種類があります。

ニーズの把握、利用者見込み、受け皿の確保は。

(民生部長) ニーズの把握、利用者見込みについては、事業の性質上、緊急一時的なニーズの発生予測は困難であり、来年度の事業実施に向け慎重に精査します。又、受け皿の確保については、実績やノウハウのある岐阜市の日本児童育成園と協定を考慮しています。



事業の協定を予定している日本児童育成園

一般質問

北校区の保育園の今後 町長 将来的な考えを協議する

北保育園の入園希望人数の減少を踏まえた保育園統合の町の方向性。

A (民生部長) 岐南さくら中保育園の新築は、北小学校内へのご理解を得てきたこと、昨年度、岐南さくら北保育園は国の補助金を得て施設の改修を行った直後であり補助金返還の問題が生ずること、さらに新築移転を行うことで、国及び県の補助金の内示を受けており、新築移転が成っていない現時点で統合を議論することは、補助内容とも異なることから、統合については、将来の一つの選択肢であると考えています。



後藤 友紀 議員

国の政策や同法人の経営方針を尊重し、まずは、行政も関与しながら北保育園の園児数の増加に向けて精一杯努力することが必要であり、昨年度に民営化したばかりの両園がより良い運営を目指し、利用者や地域の期待に応えることが何より重要であると考えています。

A (町長) 統合時期についても、極端な人数の減少の原因究明あるいは将来的な考え方を真剣に協議していく時期に来たと考えています。



岐南北さくら保育園

今後の子育て支援を問う 町長 来年度4月にセンター設置

子育て世代包括支援センター設置の時期と所管について。

A (町長) 子育て支援の集大成とも言える「子育て世代包括支援センター」を来年度に設置し、子育てに関する福祉施策を総合的に担当する民生部に所管させることにより、妊娠前から子育てに関する関係各課の事業連携がより一層強くなるものと考えています。

! 子育て世代包括支援センターにおける人的設置について。

A (町長) 同支援センターの運営マネジメントの要である、いわゆるコーディネーターを1名、子育てに関する専門知識を有する者2名の計3名を配置したいと考えています。



! 地域子育て支援拠点事業所(サロン)の開設時間と情報共有について。

A (民生部長) 母子の状況により「各サロン」に橋渡しが必要の場合、母子の情報共有の場として、「各サロン」の指導員、保健師、

「子育て世代包括支援センター」職員等とケース会を開催し、多面的で包括的な支援によって見守り体制が構築出来るよう進めてまいります。「サロン」の開設時間については職員の配置等、課題があり、今後検討していきたいと考えています。

放課後子ども総合プラン 町長 早期に体制の確立を図る

! 放課後児童クラブの設置場所の今後の方向性。

A (民生部長) 北学童は、学校から離れており児童の安全確保の観点から、学校の敷地内に学童保育施設を設置する方向で協議を進めております。東学童や西学童も学校の敷地内に放課後児童クラブを設置することが望ましいので、今後の空教室や児童数の動向等踏まえ、二町教育委員会や各学校と引き続き協議をおこないます。

! 国の放課後児童クラブと放課後子ども教室の一括推奨に対する考えは。

A (町長) 早い段階で試行的に放課後子ども教室を開催し、体制を確立していきたいです。

● 一 般 質 問 ●

Q 非核平和都市宣言の時期、手順、手続きについて。

A (町長) 現在、北朝鮮による長距離ミサイルの開発に伴う、核弾道の脅威が高まっている中、今年のノーベル平和賞に核兵器禁止条約の実現を働きかけた国際NGO団体である『ICAN(アイキャン)』が選ばれ、条約は122の国と地域で採択されました。核兵器禁止に対する世界的に大きなねりがあるときに平和に対する私たちの決意を示すことには大きな意義があると考えています。

町では、今までの活動とともに、生命・身体及び財産が核の脅威によって脅かされない世界の実現へ

非核平和都市宣言はいつ町長 来年度に看板等を設置検討



黒瀬 泰孝 議員

の呼び掛けを本年度中にホームページ等で広く宣言したいと考えています。

また、平成30年度には、核兵器廃絶と平和の実現を祈念する旨を町民の皆様とともに発信するため、公共施設の敷地内にその趣旨を掲示する看板等の設置を検討していきたいと考えています。



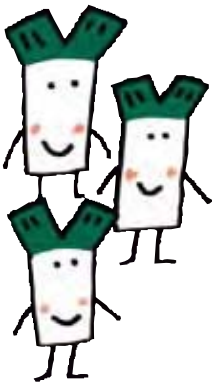
笠松町 町水源地貯水地を利用



高齢者・障害者の外出支援

Q 岐南版の福祉移送サービスについて。

A (民生部長) 高齢者や障害者などの交通弱者対策について総合的に検討する時期を迎えています。町としては、綾部市の成功事例のように、町内の公共施設において移送サービスの拠点を設置することもひとつの方法です。その拠点において、ボランティアが中心となつて様々なノウハウを活かし、行政も関与しながら地域ぐるみの独自のサービスや仕組みが構築できるような環境を整え、岐南版の「福祉移送サービスの制度」の創設に向けた検討を進めたいと考えています。



コミュニティタクシーの改善点

Q (自治教育振興部長) 現在、岐南町のコミュニティタクシーは、停留所と停留所間を運行するミニタクシーポイント方式で運行しています。

運行開始以降、コミュニティタクシーの利用者数は、減少傾向にあり、その改善策として、平成28年度4月より、コミュニティタクシーの予約の時間を2時間前から1時間前に改善し、停留所についても、自治会長会議にて、増設、移設等の要望を伺い、今年4月に1箇所増設したところです。現行のコミュニティタクシーの利用状況に鑑み、利便性を向上させる必要があることは認識しているところです。

民間事業者が設置する停留所の増設を進め、今後の利用者数の推移などを見極めながら、コミュニティタクシーのあり方を検討していきたいと考えています。

また、移動困難な高齢者及び障害者等の対策としては、福祉有償運送等について今後、民生部と協議してまいります。

一般質問

国保の都道府県化を問う
部長 保険税率は1月下旬頃に決定

納付金の100%完納における不足分の対処の考えと収納率が減少した場合の対処は。

A (民生部長) 近年の、当町の現年度保険税収納率90%で算出した「現年度保険税収納額」に、プラス「滞納分の保険収納額」等を加え、県から示された「納付金」を支払うこととなりますので、納付金の100%の完納は義務付けられています。また、滞納者の対策については、適正な徴収に努めていきますが、「納付金」との差が生じた場合は、繰越金、一般会計から



伊藤 勝利 議員

一時借り入れ、又は、県の財政安定化基金の借り入れで対処します。



仮算定値における当町の状況は。

A (民生部長) 国においては、算定の考え方に変更があるかもしれませんが、県より言われているとおり、確定額と異なる場合があります。当町は現在と比較した場合、同程度と試算されていますが、今後変更されることもあり、1月下旬ごろに示される予定の納付金額を見ながら、保険税率を決定したいと考えています。

国保努力支援制度と当町の対応は。

A (民生部長) 新たに市町村分の保険者努力支援制度の評価項目を加え、評価指標ごとに点数化し、点数により公費が交付される金額が異なります。具体的には、保険

者共通指標と国保共通指標があり、前者は、特定健診受診率・がん検診受診率・重症化予防の取り組み等が、後者は、収納率向上・データヘルス計画の取り組み・医療費通知の取り組み・第三者求償の取り組み等が指標とされ、当町の対応は、これらの事業を継続して取り組みを行うと共に、評価指標ごとの加点が少しでも増え、より多くの公費が交付されるように努めます。

今回の法改正では、医療費給費の予測ではなく、目標が明記され着実に達成するために一連の措置についても、法文に位置付けられた「医療適正化計画」とは。

A (民生部長) この計画は、平成20年度から24年度を第1期、平成25年度から29年度を第2期、病床機能の分化及び連携の推進の成果を踏まえた医療費目標、後発医薬品の使用促進等を追加した取り組み内容の見直しを反映させたものを平成30～35年度の5年間を第3期として、医療費の見込み、医療適正化のための取り組みを主な内容として、県が策定し、当町におきましては、保険者努力支援制度の評価指標となっている項目もありますので、引き続き適正化に努めます。

被保険者一人ひとりが受け入れられる保険税負担の観点から当町の「激変緩和措置」の考え方は。

A (民生部長) この措置は、保険料の伸びの上限として県が定める一定割合と国が提示する一定割合の双方を活用し、一定割合を超過した市町村に対し、県繰入金及び国公費を投入して、一定割合で頭打ちとし、また、同率で下限割合も設定し、県繰入金の重点配分が行われます。当町は激変緩和措置の配慮は必要ないものと考えます。



● 一般質問 ●



渡邊 憲司 議員

町民グラウンドの有効活用 町長 駐車場整備は計画案策定

各務原市と笠松町と協議の結果、駐車場の整備はできると聞いているが、何年度を完成を目指しているのか。

A (町長) 関係機関と協議を進め、来年度には具体的な改修計画案を、策定したいと考えています。



新スポーツ誘致が望まれるグラウンド

スポーツ誘致や住民の憩いの場に

新しいスポーツ誘致を目指し、町民グラウンドの有効利用を進める事は、岐南町を全国的に有名にし地方からも多くの方が訪れる、にぎわいの拠点作りにもなると思うが、今後、にぎわいの拠点作りの一つとして、町民グラウンド整備の検討を進めていくべきでは。

A (町長) 町民グラウンドの改修計画を進める中で、現在利用されている方々のニーズの高い要望に応えることが必要不可欠と考えております。ご提案にもある、にぎわいの拠点としての整備や新たなスポーツの誘致も検討に含め、地域住民が憩える環境作りを今後計画したいと考えています。

名鉄の拡幅事業

都市再生整備計画の平成28年度から平成32年度までの5年計画を進め、名鉄と詳細な事業実施に関する協議の進捗状況は、また事業説明会や用地説明会・地元自治会や関係地権者様への説明をいつする予定か。

A (建設部長) 平成30年度に道路用地確保に伴う用地説明会の

開催、用地測量、補償工作物の調査を予定しています。

また、平成31年度以降には、踏切までの道路改良工事を岐南町にて実施し、踏切本体の拡幅改良工事を名古屋鉄道株式会社へ委託する予定です。

今後関係機関との協議等を行いつつ、早期実現に向けて遅滞なく進めます。



拡幅予定の0号踏切

町有バスの今後

町有バスをコミタクのように特定のタクシー会社に運行を頼む事は出来ないのか。

A (総務部長) 町からのバス運行業務委託として、年間を通じての業務委託を行い、業務委託仕様の書の中で利用ごとの運行距離や所要時間数による契約により、バ

スを運行委託することは可能です。来年度予算の中で、町全体の予算バランスを鑑み、バスに関する予算の編成に必要性や合理性があると判断いたしましたので、新年度予算として計上したいと考えています。

ペットの避難訓練

岐南町として災害時どのような対策を取り避難場所を用意しているのか。

A (総務部長) 実施に向けてケージや囲いなどの資材確保と設置・運営マニュアルの作成を検討し、自治会に呼び掛けたいと考えています。

ドッグラン

子供たちの情操教育にもなり、高齢者の認知症予防のためにもドッグランを運営してみたい。

A (総務部長) 設置が可能な適地には多額の費用を負担することになります。住民ニーズの動向を踏まえ検討したいと考えています。

地方自治法施行70周年記念事業

平成29年11月20日・東京国際フォーラム

天皇皇后両陛下御臨席の下、地方自治関係者を迎えて、関係閣僚列席の下、記念式典が行われたので出席致しました。安倍総理は「70年前、地方自治を保障した日本国憲法とともに施行されました。国と地方の役割分担を見直すとともに地方の自由度を高める地方分権改革が進展し、地方公共団体は魅力ある地域を目指して創意工夫を凝らし、独自の施策を展開するようになってきました。地方公共団体が地方自治の確立と発展に御尽力されてきた」と祝辞を述べられました。

この後の総務大臣表彰で岐阜県からは、

《団体表彰》

1. 自らの創意工夫により、優れた施策を実施し、地方自治の充実発展に寄与した市町村として
高山市、多治見市、郡上市、揖斐川町
2. 行政に積極的に参画し又はコミュニティづくりに熱心に取り組んでいる民間団体として
地歌舞伎保存振興協議会、白川郷荻町集落の自然環境を守る会

記念式典に引き続き、「地方自治法70年の歴史と展望～人口減少社会における地方自治制度のあり方について～」をテーマとして、記念シンポジウムが開催されました。

当日は3,500人の参加者数で写真撮影禁止など厳粛な式典でした。



第61回町村議会議長全国大会

平成29年11月22日・NHKホール

第61回町村議会議長全国大会～地方創生の実現をめざして～が開催され、議長・副議長が研修してまいりました。

宣言「我々町村は、国民生活を支えるため、食料供給、水源涵養、国土保全に努め、伝統・文化を守り、自然を活かした地場産業を創出し、個性あるまちづくりを進めてきた。少子・高齢化や過疎化、本格的な人口減少社会が到来し、多くの市町村においては、厳しい経済・雇用情勢に悩まされ、地域の活力は減退している。今こそ国と地方が一体となって、町村の自治能力を高め、都市と農山漁村が共生しうる社会を協力に進めていくことが重要である。我々議会人は、この大会を開催し、一致結束して、果敢に行動していくことをここに誓う。」

議事において次のような要望・決議がありました。

- 第1－東日本大震災及び熊本地震からの復旧・復興と大規模災害対策の確立
- 第2－地方創生のさらなる推進
- 第3－分権型社会の実現と道州制導入反対
- 第4－町村財政の強化
- 第5－議会の機能強化
- 第6－議員のなり手確保
- 第7－監査機能の強化
- 第8－農業・農村振興対策の強化
- 第9－森林・林業・山村振興対策の強化
- 第10－水産業・漁村振興対策の強化
- 第11－中小企業振興対策の強化

そのほか、地域保健医療の向上、医療保険制度の改善、介護高齢者福祉の充実強化、少子化・社会福祉対策の強化、消防体制の強化など26項目についてありました。

わがまち岐南町においても未来に進む上で課題はたくさんあります。

まちや町民の方々のために議会としてもしっかりと考え進めていきます。



○郡スポーツ少年団交流大会
○高齢者福祉計画・介護事業計画
策定委員会

○郡町村議会グラウンド・ゴルフ
大会

○社会教育委員の会
○長野県南箕輪村議会行政視察
研修

○岐阜基地60周年記念行事
○地方自治法70周年記念式典

○全国町村議会議長会
○政権与党国会議員との
意見交換会

○議会議員と語る会
○議会運営委員会・全員協議会

○「ねぎつちよ」グラウンド・
ゴルフ大会

○県議長会評議員会
○第4回議会定例会
(12月4日、22日)

○町規則に基づく表彰式
○郡広域連合消防技術競練会
・連合議会定例会

○郡駅伝競走大会
○県地方競馬組合議会定例会

○総務常任委員会
○ぎなんフェスタ実行委員会

○シルバー人材センター理事会
○高齢者福祉計画・介護事業計画
策定委員会

○社会福祉協議会理事会
・評議員会

「議会だより」の写真を
随時募集しています！

内容 応募者自身が岐南町内で撮影した未発表写真
(町内行事や風景等)
※著作権・肖像権の侵害等が生じないものに限り
規格 デジタルデータ・プリント写真
(カラー写真)
審査 議会広報特別委員会にて審査
発表 採用作品は議会だよりに掲載
著作権 著作権は撮影者本人
※掲載6ヶ月間は他媒体での発表はご遠慮下さい
応募方法 Eメール・郵送・事務局に持参
(氏名・住所・電話番号・撮影年月日と場所・写真のコメント等を明記のこと)
その他 採用者には、粗品を贈呈します
お問合せ 岐南町議会事務局
〒501-6197 岐南町八剣7-107
☎058-247-1682
E-mail : gikai@town.ginan.lg.jp

まちかど TOPICS



北町民センターで「すくすくサロン」が開催されています。
今回は、親子で家族写真を使い、可愛いカレンダーを作っていました。
皆さんとってもいい笑顔ですね！



表紙の題字
「ぎなん」は
西小学校6年
裏野 杏実 さんの
作品です

編集後記



ありがとうごさい

■皆様が安全・安心に暮らせる岐南町にするために、「開かれた議会」を目指して「議会だより」の役割を十分に認識し、今後も広報委員全員が一丸となって知恵を出し合い編集に努めてまいります。
(黒瀬)

■年の数だけ豆を食べることで、年齢と同じ数だけ福を身体に取り入れるというのが、福豆を食べることの意味だそうです。つまり、年を重ねる毎に多くの福を取り入れることができますが、今度は食べることがなかなか難しくなってきました。沢山福を取り入れる際には水分補給を忘れずに・・・
(後藤)

■町内には厳しい環境にありながら、精一杯前を向き力強く歩んでおられる住民がいます。その姿から、たくさん感動をもらっています。住民から学んだことや得たことも多く、心深くに刻み自身を見つめ直し、住民が僅かでも幸せを感じてもらえるよう、議員としての役目を担ってまいります。
(小島)

■新年度を迎え、心新たにしています。議員は新年が2度あります。1月と4月です。個人的な新年は比叡山でお二人の大阿闍梨とお会いし、新年を迎えます。護摩の御祈祷を受け、御老師の法話とのひと時です。公的な新年度は全くの公的感覚で迎え、公に徹する一年を誓う日としています。
(櫻井)

■前号でご案内しましたが、副議長を拝命いたしましたので残りの任期中は一般質問を控えていただきます。「副議長は議長に事故があるとき又は欠けたときにおいて議長の職務を行う」と法で決められているからです。仕事はたくさんありますので引き続きがんばってまいります。
(松原)

- 議員長 黒瀬 泰孝
副委員長 後藤 友紀
委員 小島 英雄
委員 櫻井 明
委員 松原 浩二

議会だより
広報特別委員

